

例会報告：2017年1月24日（晴れ） 第1965回 通常例会

❖ 奥様誕生日

- 守屋 くみ子様 (1月7日)
- 鈴木 邦子様 (1月8日)
- 阿久津 鈴子様 (1月10日)
- 杉崎 清子様 (1月15日)
- 大木 秀子様 (1月25日)
- 辻村 佳子様 (1月29日)

❖ ニコニコ箱

大川 裕 委員

	ニコニコ箱	累計	目標
1月24日分	17,000	493,935	1,200,000

\* 奥様誕生日

鈴木 友徳さん…明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。女房の誕生日のお祝いありがとうございます。

守屋 善男さん…家内の誕生日祝いありがとうございます。花好きな家内は大変喜んでおります！！

三宅 常公さん…妻の誕生日祝い有り難う御座います。今後とも宜しくお願い致します。

杉崎 勝成さん…妻の誕生日素敵な花を有り難う御座います。河野さんにお礼が言えないのが残念です。

辻村 彰秀さん…妻の誕生日祝い、ありがとうございます。おかげで忘れずにすみます。

\* その他

清 康夫さん…この6月迄に会員4名増員という使命、あと4ヶ月私も頑張りますが、会員皆様のご協力をくれぐれも宜しくお願い致します。

大谷 宏さん…初場所の千秋楽の時、稀勢の里のほほをつたう一筋の涙に感動しました。

■ ■ 今後のメークアップ情報 ■ ■

-2017年2月-

- ▶1日 (水) 小田原北
- ▶2日 (木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:」
- ▶3日 (金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「会員による卓話」
- ▶3日 (金) 足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話 担当:奉仕プロジェクト」
- ▶6日 (月) 小田原 報徳会館 12:30  
「クラブフォーラム® (会員増強委員会)」
- ▶7日 (火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30  
「国際奉仕 姉妹クラブ」
- ▶8日 (水) 小田原北
- ▶9日 (木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:」
- ▶10日 (金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「会員による卓話」
- ▶10日 (金) 足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話 担当:クラブ奉仕」
- ▶13日 (月) 小田原 報徳会館 12:30  
「卓話:プログラム委員会」
- ▶14日 (火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30  
「55周年実行委員会」
- ▶15日 (水) 小田原北
- ▶16日 (木) 小田原中 特別休会
- ▶17日 (金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「会員による卓話」
- ▶17日 (金) 足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話 担当:会場監督」

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
 URL：http://www.odawarajhrc.jp  
 Mail：info@odawarajhrc.jp  
 例会場：小田原卸センター内会議室  
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
 例会：毎週火曜日 12:30～13:30  
 クラブ会報委員会  
 監修：櫻井 康二  
 編集長：小林 和彦  
 コピーライター：小林 和彦  
 デザイン：小林 和彦  
 フィールド：大川 久弥

会員数：36名



**RAC**  
**会員募集中**  
 相応しい会員をご紹介ください！



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780  
 ODAWARA JOHOKU R.C.  
 2016-2017  
 WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】  
 ジョン・ジャーム  
 【R.I. 2780地区ガバナー】  
 佐野 英之  
 【第9グループガバナー補佐】  
 高田 喜好



【会長】辻村 彰秀  
 【副会長】阿久津 馨  
 【幹事】櫻井 康二  
 【副幹事】荻野 善明  
 【会場監督】小川 和夫

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

本日の例会：通常例会（第1966回）

会場：小田原卸センター内会議室  
 日時：2017年1月31日 12:30～13:30  
 司会：荻野 善明 副幹事

12:30	開会点鐘：辻村 彰秀 会長 ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱 閉会点鐘：辻村 彰秀 会長
13:00	クラブフォーラム（職業奉仕）

【今後の例会・卓話スケジュール】

- 2月7日 (火) 通常例会 12:30～13:45 (15分延長)  
 卓話：登山家 小西 浩文様  
 「生き残る技術」
- 2月14日 (火) 臨時総会 12:30
- 2月21日 (火) クラブフォーラム (国際奉仕)
- 2月28日 (火) クラブフォーラム (社会奉仕)

前回の会報の号数が第1766号となっていました、  
 第1765・1766合併号と訂正させていただきます。

■ 寄稿 (9)

皆様が愛読されている“ロータリーの友”は、昭和28年1月の創刊です。このロータリーの地域雑誌は現在31ありますが、インドは21世紀に繁栄する国であるといわれていますが、インドのロータリーの月刊誌“ロータリー・ニュース”は日本より早く、昭和27年に発刊されています。

インドのソフトウェアの技術者が世界中で注目をあびていますが、これはインドの小学校、中学校そして高校で教えている数学が素晴らしいから、結果的に優秀なソフトウェア技術者を輩出しているのです。日本でいう9×9も、インドでは19×19と日本の内容の4倍です。

インドは何人も天才を輩出しています。数学者のラマヌジャン、天才物理学者（ノーベル賞受賞）のチャンドラセカール、物理学者（ノーベル賞受賞）のラマン等です。このように優秀な人材、天才が生まれる土壌には3つの共通点があると日本の数学者の藤原正彦先生が言われています。

第一が“美しい自然の存在。美の存在”です。インドの田舎は美しい。

第二が“何かに跪（ひざまず）く心”インドではヒンズー教にひざまずいています。

第三が“精神性を尊ぶ風土”これはすぐに役に立たないことを尊ぶという風土で、文学、哲学、芸術、宗教などを重んじ、金銭や世俗的なものを低く見るという風土です。

この3つの共通点があるということです。何か我が国の江戸時代に似ているような気がします。

インドは医学の面でも素晴らしく、インドの病院には欧米の難病の患者が年に何千人も来るそうです。インドはそのうち医学で世界を制するかもしれません。

ロータリー活動もこれからはインドに注目と言えます。

大谷 宏

## 例会報告：2017年1月24日（晴れ）

## 第1965回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2017年1月24日 12：30～13：30

### ❖ 会長挨拶



#### 辻村 彰秀 会長

皆さん、こんにちは！ 2017年2度目、この例会場では初めての会長挨拶となります。宜しくお願いいたします。

今年は、アメリカのトランプ大統領就任、天皇陛下の退位問題等、新年早々いろいろと話題には事欠かない年初めでしたが、皆様には穏やかなお正月を終え、日々、忙しい日常に戻られていらっしゃると思います。大変寒くなっておりますので、風邪、インフルエンザ等には十分ご注意くださいようお願いいたします。

先週の湯本富士屋ホテルにて開催されたIMにご出席下さり、ありがとうございます。又、その前の小田原駅のエンドポリオのための募金活動に参加して下さった方、寒い中ご苦労様でした。ご協力感謝いたします。IMでのタイ国チェンライR.Cバスト会長の原田さんの講演は大変素晴らしい、熱意を感じられるもので、大変感銘いたしました。新年早々、やる気、パワーをいただいた気持ちです。

本日、療養中の柳井会員がいらしてられますので、この後少しお話しさせていただきます。

さて、本日は、クラブ協議会、中間決算報告です。杉崎会計より中間決算報告をしていただきます。その後、本年度になり、最初からお話ししておりました、当クラブ細則の改正案等の説明を長期計画策定委員会、木村委員長よりご説明いただきます。是非、変化を恐れず、時代に適応し、進化し、より楽しいクラブになるためにも、皆様のご意見、ご協力をお願いいたします。ご意見、質問等がある方は、長期計画策定委員会の方、又は、私会長、櫻井幹事にお問合せ下さい。その後、2月14日1968回例会時に臨時総会を開催し、クラブ細則の改正等について決議したいと思っております。この件については、本日、持ち回り理事会にてご承認いただいております。宜しくお願いいたします。

最後になりますが、新年例会でもお話ししましたとおり、今年度末までに、会員数40名にするためには皆様のご協力が必要です。私も一生懸命に動きますので、是非、宜しくお願いいたします。

以上、本日のご挨拶でした。ありがとうございました。

### ❖ 幹事報告



#### 櫻井 康二 幹事

1)1月16日（月）のIM合同例会前にエンドポリオナウキャンペーンを行いました。当クラブから、辻村会長、荻野副幹事、小林会員、櫻井の4名が出席し、クラブで事前に集めた金額32,000円、当日金額5,963円で合計37,963円です。

2)年会費納入のご案内を郵送しました。1月中旬に納入をお願いします。

3) 2月7日（火）第8回定例理事会を11時より談話室にて開催いたします。理事の方は出席をお願いします。

4) 2月7日（火）の登山家 小西浩文 様の卓話は15分延長になり、例会終了時間は13時45分になります。宜しくお願いいたします。

### ❖ 出席報告

齋藤 永 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
1月24日	36(33)	26	0	78.79%
1月16日	36(32)	20	0	62.5%
1月10日	36(33)	24	1	75.56%

【欠席者】

1月16日：12名

安藤 克己、大木 清、小川 和夫、須藤 公司、上田 博和、大川 裕、大野 英明、長田 英一、富田 浩一朗、大高 英之、内山 昇、四方 智幸

1月24日：7名

木村 啓滋、一寸木 芳行、長田 英一、内山 昇、大木 清、大高 英之、大野 英明

【今回MU】なし

【前回MU】1名増加

露木 清勝（1/14 E）

【前々回MU】増加なし

### ❖ 委員会報告

#### プログラム委員会・上田委員長

2/7例会は15分延長となります。卓話者の小西さんは無酸素でエベレスト登山をされた有名な方で、45分くらいお話しくださるそうです。この日はJCを卒業してまだどこからも声をかけられていない人たち5～6名と、他にも入会の可能性のある方を数名呼んでいますので、名刺交換等をお願いいたします。

#### 会員増強委員会・清委員長

現在36名の会員数は寂しい限りです。ここにいるメンバー1人1人が会員を増強してくれたらすぐに50名とかになるでしょう。2月からは時間が取れそうなので、会員増強に真剣に頑張るつもりです。当クラブが次年度に良いバトンタッチができるように、ぜひお力添えをお願いします。

### ❖ ご挨拶



#### 柳井会員

体調を崩し、潰瘍性大腸炎という診断で入院しておりました。今は安定していますが、今後また同じ状況になる可能性が高く、長期入院も考えられます。現在任命されている会長エレクトとしての活動に支障が出てくる恐れがありますので、会長エレクトを辞させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

### ❖ クラブ協議会

#### 「中間決算、クラブ細則について」

会計・杉崎会員より中間決算の報告がありました。



#### 長期計画策定委員会 木村委員長

クラブ細則改正案を説明します。昨年はRIの規定審議会において定款細則が大きく変わりました。当クラブでも会員減少という問題を抱えているため、細則の見直し検討が余儀なくされています。今回、執行部の皆様方と相談しながら改正案を検討し作成しました。9つの項目があります。

大きく変わるところは「委員会統合の件」です。委員会を5個に集約してまとめました。今までの他の委員会は、部会という形で委員会傘下に置くこととなります。「親睦クラブ管理運営委員会」はプログラム部会、出席部会、会場監督を統括します。親睦部会を設けなかったのは、委員会の名前に親睦が入っており、当然親睦がメインになるからです。「会員維持増強公共イメージ委員会」「ロータリー財団委員会」「長期計画研修委員会」もそれぞれ同じ形になります。各委員会は委員長1人で部会の活動を皆が協力して行っていきます。「奉仕プロジェクト委員会」は4つの奉仕部会を統括します。予算の都合もあり、4つの奉仕部会が個々に活動を行うのではなく、話し合っ

て1～2つの奉仕を協力して行っていきたいと考えています。各委員会の5名の委員長は理事の中から選任します。大変とは思いますが、理事との兼務になります。

変更項目の1番「理事会メンバー変更の件」。次年度からは理事9名となります。会長・副会長・幹事・次年度会長・会計・直前会長は必然的に理事になり、残り3名を選任します。その中で5名の理事は委員長兼務となります。「特別休会を設ける件」はRIで決定された事項なので、そのまま細則にしました。執行部の裁量で1か月の例会を4回から3回にすることが可能になります。但し3回連続で休んではならない決まりがあります。「理事会を隔月にする件」。次年度から2か月に1回となります。

「入会金を廃止する件」もRIで決まったことです。入会金は無くなりますが、名称を変えて徴収することもあるかもしれません。「年会費軽減の件」。現在24万円を22万円にして、少しでも今後の入会者の負担を減らしたいと思っています。「中途入会者の件」。入会月は会費をもらわず、翌月から月割りで2万円ずつ徴収します。「会費不払いの規定を設ける件」は難しい問題ですが、今まで細則に入っていなかったので一応このような形にしました。不払いの方には幹事が書面をもって勧告しなくてはならない、勧告の日付後2週間以内に会費納入がなければ身分を終結できることとなります。「出席免除規定適用の件」も曖昧な部分がありましたので、細則に定めました。出席免除適用者が理事・役員・副幹事になった場合は規定から外れます。「退会申請の規定を設ける件」。退会は書面を提出するのが当然ですが、メールで済ませたりする方がいらしたので明確に謳いました。

「入会金を廃止する件」もRIで決まったことです。入会金は無くなりますが、名称を変えて徴収することもあるかもしれません。「年会費軽減の件」。現在24万円を22万円にして、少しでも今後の入会者の負担を減らしたいと思っています。「中途入会者の件」。入会月は会費をもらわず、翌月から月割りで2万円ずつ徴収します。「会費不払いの規定を設ける件」は難しい問題ですが、今まで細則に入っていなかったので一応このような形にしました。不払いの方には幹事が書面をもって勧告しなくてはならない、勧告の日付後2週間以内に会費納入がなければ身分を終結できることとなります。「出席免除規定適用の件」も曖昧な部分がありましたので、細則に定めました。出席免除適用者が理事・役員・副幹事になった場合は規定から外れます。「退会申請の規定を設ける件」。退会は書面を提出するのが当然ですが、メールで済ませたりする方がいらしたので明確に謳いました。

「入会金を廃止する件」もRIで決まったことです。入会金は無くなりますが、名称を変えて徴収することもあるかもしれません。「年会費軽減の件」。現在24万円を22万円にして、少しでも今後の入会者の負担を減らしたいと思っています。「中途入会者の件」。入会月は会費をもらわず、翌月から月割りで2万円ずつ徴収します。「会費不払いの規定を設ける件」は難しい問題ですが、今まで細則に入っていなかったので一応このような形にしました。不払いの方には幹事が書面をもって勧告しなくてはならない、勧告の日付後2週間以内に会費納入がなければ身分を終結できることとなります。「出席免除規定適用の件」も曖昧な部分がありましたので、細則に定めました。出席免除適用者が理事・役員・副幹事になった場合は規定から外れます。「退会申請の規定を設ける件」。退会は書面を提出するのが当然ですが、メールで済ませたりする方がいらしたので明確に謳いました。